

## 対馬地区漁業士会の食育・魚食普及活動

### 1. 組織の概要

対馬地区漁業士会は現在会員25名で組織し、平成2年に発足後これまでに若い漁業者の育成・指導、新しい漁法の導入・普及、水産教室など、当会のモットーである「前向きに考え、行動すること」をテーマに活動しています。

### 2. 取り組み内容

島の子供達に水産業の魅力と対馬の魚介類の美味しさを伝え、水産業の振興に役立てようと、島内の小学校で、定置網漁業体験と魚料理教室をセットで行っています。

また、魚食普及を目指して、小学生や子育て中のお母さんを対象とした魚さばき方教室を開催しています。魚さばき方教室では、漁業士による魚さばき実演と実習を行った後、対馬市食生活改善推進員や栄養士の皆さんにご協力いただいて、さばいた魚を調理し、参加者全員で試食をしています。



定置網漁業体験



魚さばき方実習



調理した魚の試食

魚さばき方教室を受講した人からは、丸ごと1匹の魚をさばいたことがなかったので良い経験になった、またやりたいなどといった意見が聞かれています。

更に、地域水産物の活用促進を図るための対馬市食育推進会議へ参加し、学校給食関係者との意見や情報を交換するとともに、食育イベント等での直売会や活動紹介に取り組むことで、対馬の学校給食における島内水産物の利用回数が大幅に増加しています。

今後も関係機関と協力し、若い世代に対する水産業の紹介や魚食普及の活動を継続していき、食育・魚食普及、ひいては水産業の振興に貢献していきたいと思っています。



対馬食育フェスタ 漁業士活動紹介